【育成受光伐】

製品生産事業及び森林環境保全整備事業請負　林分条件調査表

林分調査表(1)

(素材生産請負)	
請負名	南木曽2長者畑
事業名	育成受光伐
県名	長野県
森林管理署名	南木曽支署
国有林名	北薗
林小班名	549い
伐倒控除有無	無
伐採面積	

生産材積			
作業地点	最終(tc直)	山元普通	山元全幹
549い	350	140	
			490
合計	350	140	
			490

保険料率・林退共掛金		
区分	法定保険料率	適用率 %
労災保険	0.05200	100
雇用保険	0.00950	100
健康保険	0.04815	100
厚生年金	0.09150	100
林退共	470	100

製作費・伐木造材，全幹伐倒																歩道作設	伐倒材積
							功程補正項目								生産材積	延長距離	数量
林小班	人天	伐倒方法	樹種	資材本数(本)	資材材積(m3)	林地傾斜	下層植生	伐採種	伐採率	通勤	歩行	ﾌﾟﾛｾｯｻｰ	その他	(m3)	(m)	(m3)
549い	人	全幹伐倒	木曽五木			19下	中	間伐	35	61		使用する	1.00			
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ	1,786	729.21									360		
			その他N	188	197.41									80		
			その他L	658	266.85									50		
			小計	2,632	1,193.47									490		
			木曽五木													
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L													
			小計													
			木曽五木													
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L													
			小計													
			木曽五木													
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L													
			小計													
			木曽五木													
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L													
			小計													
計				2,632	1,193.47									490		

運搬費・トラック運材(市場・最終土場)											運搬区分　最終	運搬費・トラック運材（市場・最終土場）									
車種・積込		10t	グラップル付トラック	運搬予定数量				割増料金				車種・積込	10t	グラップル付トラック	運搬予定数量				割増料金		
適用率・椪積		110	YES					冬期割増		悪路割増	地区割増	適用率・椪積	110	YES					冬期割増	悪路割増	地区割増
運搬距離												運搬距離									
作業地点	市場・最終土場	舗装路	砂利道	天然林N	人工林N	広葉樹	計	事業期間	冬期期間	悪路距離	割増金額	作業地点	最終土場	舗 装 路	砂 利 道	天然林N	人工林N	広葉樹	計	事業期間	冬期期間	悪路距離	割増金額
549い	三殿	18.00			280		280	9	3														
549い	システム最終土場	22.90			70		70																
計					350		350					計											

林分調査表(2)

段目選択	3	搬出費・架線系集材Ⅲ段目							搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅲ段目)												
林小班	号線	架線方法	集材距離(m)	横取り距離(m)	1本当り資材(m3/本)	搬出素材材積(m3)	全幹材(内書)(m3)	山元普通(内書)(m3)	スパン(m)	先柱移動	伐開距離(m)	集材機移動(組立)				人工支柱難易	中間支持難易	ｻﾎﾟｰﾄﾗｲﾝｽﾊﾟﾝ(m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
												自力自走		架線利用							
												難易	(m)	号線	(m)						
計																					

段目選択	2	搬出費・架線系集材Ⅱ段目							搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅱ段目)												
林小班	号線	架線方法	集材距離(m)	横取り距離(m)	1本当り資材(m3/本)	搬出素材材積(m3)	全幹材(内書)(m3)	山元普通(内書)(m3)	スパン(m)	先柱移動	伐開距離(m)	集材機移動(組立)				人工支柱難易	中間支持難易	ｻﾎﾟｰﾄﾗｲﾝｽﾊﾟﾝ(m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
												自力自走		架線利用							
												難易	(m)	号線	(m)						
計																					

搬出費・架線系集材Ⅰ段目																搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅰ段目)					
林小班	号線	架線方法	集材距離(m)	横取り距離(m)	1本当り資材(m3/本)	搬出素材材積(m3)	全幹材(内書)(m3)	山元普通(内書)(m3)	スパン(m)	先柱移動	伐開距離(m)	集材機移動(組立)				人工支柱難易	中間支持難易	ｻﾎﾟｰﾄﾗｲﾝｽﾊﾟﾝ(m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他(TY本数)
												自力自走		架線利用							
												難易	(m)	号線	(m)						
549い	SY1	SY	37	1	0.45	153		44	74	無											37
549い	SY2	SY	24	1	0.45	40		11	48	無											24
549い	SY3	SY	41	1	0.45	230		66	82	無											56
549い	SY4	SY	26	1	0.45	67		19	52	無											29
計						490		140													

人力木寄、機械木寄									
林小班	号線	工　程	集材距離（m）	林地傾斜（人力）	径級（人力）	1本当り資材材積（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）
計									

搬出費・プロセッサー造材（架線系集材Ｉ段目）				
林小班	号線	使用の有無	樹種	1本当り資材材積（m3/本）
549い	SY1	有	人工林ヒノキ	0.45
549い	SY2	有	人工林ヒノキ	0.45
549い	SY3	有	人工林ヒノキ	0.45
549い	SY4	有	人工林ヒノキ	0.45

搬出費・車両系（トラクタ等）集材					使用機械	ウインチ付グラップル		搬出費・（プロセッサ造材・車両系集材）		搬出施設費・副作業（車両系集材）
林小班	号線	集材距離（m）	林地傾斜	林地状況	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	使用の有無	樹種	ﾄﾗｸﾀ道作設延長（m）
計										

山元巻立・最終巻立				
林小班	号線	巻立種類	使用機種	巻立素材 材積（m3）
549い	SY2	山元普通	グラップル	11
549い	SY4	山元普通	グラップル	19
計				30

搬出費・フォワーダ運搬													
林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）	林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）
549い	SY1	84	緩		153	44							
549い	SY3	126	緩		230	66							
							計		210			383	110

【保育間伐活用型】

森林環境保全整備事業（保育間伐活用型）請負　林分条件調査表

林分調査表（1）

（素材生産請負）	
請負名	南木曽2長者畑
事業名	保育間伐活用型
県名	長野県
森林管理署名	南木曽支署
国有林名	北薗
林小班名	539ほ　外
伐倒控除有無	有
伐採面積	22.49

生産材積			
作業地点	最終/tc直	山元普通/未利用資源活用	山元全幹/計
539ほ	650	290	
			940
539ち外	30	20	
			50
550は	80	40	
			120
552い外	290	110	
			400
合計	1,050	460	
			1,510

保険料率・林退共掛金		
区分	法定保険料率	適用率％
労災保険	0.05200	100
雇用保険	0.00950	100
健康保険	0.04815	100
厚生年金	0.09150	100
林退共	470	100

製作費・伐木造材，全幹伐倒

林小班	人天	伐倒方法	集材方法	樹種	資材本数（本）	資材材積（m3）	功程補正項目 平均胸高直径(cm)	林地傾斜（度）	下層植生	伐採種	伐採率	通勤	歩行	ﾌﾟﾛｾｯｻｰ	その他	生産材積（m3）	歩道作設 延長距離（m）	伐倒材積 数量（m3）
539ほ	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				36.90	中	間伐	34	51	24	使用する	1.00			2,984.10
				カラマツ														
				ス　ギ	48	29.77	26.00									10		
				人工林ヒノキ	10,320	2,939.93	20.00									920		
				その他N	48	14.40	22.00									10		
				その他L														
				小計	10,416	2,984.10										940		全幹伐倒
539ち外	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				11.90	中	間伐	34	51		使用する	1.00			172.58
				カラマツ														
				ス　ギ	105	87.58	29.00									30		
				人工林ヒノキ	151	72.44	24.00									20		
				その他N	73	12.34	21.00											
				その他L	5	0.22	10.00											
				小計	334	172.58										50		全幹伐倒
550は	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				12.20	中	間伐	34	62		使用する	1.00			307.95
				カラマツ														
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ	702	247.93	22.00									100		
				その他N	117	60.02	24.00									20		
				その他L														
				小計	819	307.95										120		全幹伐倒
552い外	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				21.20	中	間伐	34	64		使用する	1.00			870.20
				カラマツ														
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ	1,984	729.80	20.00									350		
				その他N	120	67.31	24.00									30		
				その他L	238	73.09	22.00									20		
				小計	2,342	870.20										400		全幹伐倒
				木曽五木														
				カラマツ														
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N														
				その他L														
				小計														
計					13,911	4,334.83										1,510		4,334.83

運搬費・トラック運材（市場・最終土場）

車種・積込	10t	グラップル付トラック
適用率・極積	110	YES
運搬距離		

運搬予定数量					
天然林N	人工林N	広葉樹		計	
	550	20		570	
	100			100	
	380			380	
	1,030	20		1,050	

割増料金				
冬期割増		悪路割増	地区割増	
事業期間	冬期期間	悪路距離	割増金額	
9	3			

運搬区分　最終

運搬費・トラック運材（市場・最終土場）

車種・積込	10t	グラップル付トラック
適用率・極積	110	YES
運搬距離		

運搬予定数量				
天然林N	人工林N	広葉樹		計

割増料金			
冬期割増		悪路割増	地区割増
事業期間	冬期期間	悪路距離	割増金額

運搬距離										
作業地点	市場・最終土場	舗装路	砂利道	作業地点	最終土場	舗装路	砂利道	作業地点	最終土場	舗装路
539ち外	三殿土場	16.50								
539ち外	野尻土場	25.10								
539ち外	システム最終土場	21.40								
計				計						

林分調査表(2)

段目選択	3	搬出費・架線系集材Ⅲ段目							搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅲ段目)													
林小班	号線	架線方法	集材距離 (m)	横取り距離 (m)	1本当り資材材積 (m3/本)	搬出素材材積 (m3)	全幹材 (内書) (m3)	山元普通 (内書) (m3)	スパン (m)	先柱移動	伐開距離 (m)	集材機移動(組立) 自力自走 難易	自力自走 (m)	架線利用 号線	架線利用 (m)	人工支柱 難易	中間支持 難易	ｻﾎﾟｰﾄﾗｲﾝｽﾊﾟﾝ (m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
計																						

段目選択	2	搬出費・架線系集材Ⅱ段目							搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅱ段目)													
林小班	号線	架線方法	集材距離 (m)	横取り距離 (m)	1本当り資材材積 (m3/本)	搬出素材材積 (m3)	全幹材 (内書) (m3)	山元普通 (内書) (m3)	スパン (m)	先柱移動	伐開距離 (m)	集材機移動(組立) 自力自走 難易	自力自走 (m)	架線利用 号線	架線利用 (m)	人工支柱 難易	中間支持 難易	ｻﾎﾟｰﾄﾗｲﾝｽﾊﾟﾝ (m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
計																						

搬出費・架線系集材Ⅰ段目																搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅰ段目)					
林小班	号線	架線方法	集材距離 (m)	横取り距離 (m)	1本当り資材 (m3/本)	搬出素材材積 (m3)	全幹材 (内書) (m3)	山元普通 (内書) (m3)	スパン (m)	先柱移動	伐開距離 (m)	集材機移動(組立) 自力自走 難易	自力自走 (m)	架線利用 号線	架線利用 (m)	人工支柱 難易	中間支持 難易	ｻﾎﾟｰﾄﾗｲﾝｽﾊﾟﾝ (m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他 (TY本数)
539ほ	1	ET,E	279	25	0.29	255		79	493	無							中	30			
539ほ	2	ET,E	134	16	0.29	86		27	232	無											
539ほ	3	ET,E	360	28	0.29	317		97	609	無											
539ほ	4	ET,E	506	28	0.29	282		87	724	無							中	30			
539ち外	SY	SY	10	1	0.52	50		20	20	無											35
550は	SY	SY	29	1	0.38	120		40	58	無											32
552い外	SY	SY	46	1	0.37	400		110	92	無											57
計						1,510		460													

人力木寄、機械木寄									
林小班	号線	工　程	集材距離（m）	林地傾斜（人力）	径級（人力）	1本当り資材材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）
計									

搬出費・プロセッサー造材（架線系集材Ｉ段目）				
林小班	号線	使用の有無	樹種	1本当り資材材（m3/本）
539ほ	1	有	人工林ヒノキ	0.29
539ほ	2	有	人工林ヒノキ	0.29
539ほ	3	有	人工林ヒノキ	0.29
539ほ	4	有	人工林ヒノキ	0.29
539ち外	SY	有	人工林ヒノキ	0.52
550は	SY	有	人工林ヒノキ	0.38
552い外	SY	有	人工林ヒノキ	0.37

搬出費・車両系（トラクタ等）集材					使用機械	ウインチ付グラップル		搬出費・（プロセッサ造材・車両系集材）		搬出施設費・副作業（車両系集材）
林小班	号線	集材距離（m）	林地傾斜	林地状況	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	使用の有無	樹種	ﾄﾗｸﾀ道作設延長（m）
計										

山元巻立・最終巻立				
林小班	号線	巻立種類	使用機種	巻立素材材積（m3）
539ほ	1~4	山元普通	グラップル	290
539ち外	SY	山元普通	グラップル	20
計				310

搬出費・フォワーダ運搬													
林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）	林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）
550は	SY	148	緩		120	40							
552い外	SY	260	緩		400	110							
							計		408			520	150